

寄せられた声と回答の紹介(令和4年4月受付分)

件名	区民の声	区の回答	担当組織
保育園の休日保育について	休日保育は、6か月間利用がないと、再度利用登録をしなければならない。育児休業から復職した時に定員の空きがあるか不安だ。育児取得者は、優先利用できるようにしてほしい。	いただいたご意見について、改めて検討いたしました。公平性および利用が集中した場合を考慮する必要があるため、優先利用の実施は困難です。復職の目的が立ちましたら、改めて申込方法や空き状況についてご案内させていただきます。	こども家庭部 保育課
成人式の開催地について	来年の成人式は、ハリーポッター施設で、内覧を兼ねて実施してほしい。若者たちのよい記念になると思う。	ハリーポッタースタジオツアー施設での大規模な式典等を実施することは、構造上困難と聞いています。今後、新成人の門出をお祝いできるよう尽力していきます。	こども家庭部 青少年課
特定不妊治療費助成事業について	令和4年4月1日から不妊治療が保険適用となるが、治療法によっては全部保険適用とならない場合もある。保険適用に関わらず、それぞれの治療法に対する助成金制度を検討してほしい。	区の特定不妊治療費助成は、都事業の承認決定を受けた方を対象としていました。都事業が令和3年度末をもって終了したため、区においても同様に終了しました。	健康部 健康推進課
区民農園について	近隣の区民農園に申し込んだところ、待機となってしまった。空きのある区民農園は自宅から遠いので、近隣地域に区民農園を増やしてほしい。	ご指摘の地域は、農地自体が少ないため、区民農園の新設は困難です。区民農園は、区内全体のバランスを考慮し、農園が少ない地域を中心に開設してまいります。	都市農業担当部 都市農業課
桜の木の伐採について	近所の桜が老朽化のため伐採される。老朽化しているならば、補強してす伐採を免れられないか。伐採する場合には地元住民に納得できる説明が欲しい。	当該桜は樹木診断の結果、最も悪い「不健全」に分類されており、植替えが必要な樹木に該当します。区民の皆様にご危険がおよぶ可能性があるため、これまで周知してきたとおり伐採する予定です。	土木部 維持保全担当課
生ごみの出し方について	生ごみの水分が多いと、ごみ焼却に燃料を多く消費する。そこで、生ごみの水分をよく切って出すことのメリットをアピールし、区民全体の運動としてほしい。	水切りは、生ごみの減量方法として重要であり、これまで様々な媒体で周知してきました。今後も水切りのメリットをアピールし、区民全体に浸透するよう努めていきます。	環境部 清掃リサイクル課
歩道での危険な自転車走行について	自宅近くの歩道は、かなり狭く、自転車が多い。大きな事故が起こらないよう、マナーの徹底など対策してほしい。	区は、令和4年3月に「第3次練馬区自転車利用総合計画」を策定して、ルールやマナーの周知・啓発を図ることとしています。引き続き、警察や地域の方々と連携して、交通ルールの周知や自転車利用者のマナー向上に努めてまいります。	土木部 交通安全課